

		はい	どちらともいえない	いいえ	意見	改善
環境・体制整備	1	100%	0%	0%	・季節に応じて壁面を変えている。パーティションを使いプライバシー保護している。室内でもプールやしゃぼん玉ができる場所がある。 ・法令遵守している。	整理整頓を行い、余分なものを置かないようにして、スペースの確保に努めます。
	2	60%	40%	0%	・時間帯によっては少ない日がある。 ・法令遵守している。	適切な配置数になるよう、適宜増員募集を行います。
	3	20%	80%	0%	・早くトイレの手すりを増設し、安心して使用できるようにしたい。 ・駐車場から玄関の所にスロープはあるが、車止めがあったりしてバギーや車イスを動かす時にやや動かしにくい。 ・駐車場から出入り口への段差などにスロープを置いて極力車イスなどの移動が滑らかになるようにしている。	駐車場のスロープを買い足すとともに、仮置き場のスロープから正規のものへ早く作り変えていきます。
業務改善	4	75%	25%	0%	・ノートなどを使い、欠席していた職員にも分かるようにしている。 ・朝礼や職員会議などで情報を共有し、各職種の専門性も盛り込んだPDCAサイクルに参画している。	個別支援計画書の担当制が始まり、以前よりPDCAサイクルを意識した業務ができるようにしています。
	5	50%	50%	0%	・現在行っている。 ・2019年4月より開始。	保護者の皆様から頂いた評価表をもとに改善に努めています。
	6	50%	25%	25%	・自分では把握していない。 ・今後行っていく。 ・2019年4月より開始。	今回の評価結果からホームページにて公開予定です。
業務改善	7	0%	33%	67%	・OZデイかんだはこれからののかなと思います。	今後検討していきます。
	8	100%	0%	0%	・時間、日程が合えば色々な研修に行ってみたい。 ・外部の研修はもとより事業所間での職員研修を行っている。	他事業所や療育センター、病院等へ研修に行けるよう、スタッフの充実に力を入れていきます。
適切な支援の提供	9	100%	0%	0%	・保護者からの聞き取り後、スタッフ間で意見を出し合って作成している。 ・担当職員以外も全員が参加し、話し合いをしている。 ・保護者にニーズを面談で確認後、作成している。	面談の回数や送迎時に話す回数を増やして、よりたくさんの方のニーズを引き出す機会を持つようにしていきます。また、スタッフの質の向上を行い、深く計画を考える力をつけていきます。
	10	100%	0%	0%	・緊急時対応表などもある。	決められたツール以外のことで、必要な項目などが増えたときにはその都度、書き加えたり、最新のものになっているか確認していきます。
	11	100%	0%	0%	・医療ケアがある子どもはタイミングを看護師が考えている。 ・今後色々話しながら決めていければ良いかと思っています。 ・している。	計画を立てる時も会議をしっかりと行い、専門職の意見を取り入れられるようにしていきます。
	12	100%	0%	0%	・それぞれの職種が案を出すこともある。 ・色々調べたり、ここに合わせてどのようにしたら良いかを考えなければと思う。 ・季節に応じたイベント(クリスマス、節分など)を行っている。室内遊びだけでなく、お出かけも取り入れている。 ・季節の活動や親子参加のイベント関係、保育士だけでなくリハビリ目線からのストレッチ体操など工夫している。	個別支援計画立案にの会議やモニタリングの時はもとより、朝礼や申し送りなどの時間も活用して、活動の振り返りや計画案の話し合いを活発に行うようにします。また、保護者の方やご利用者様の本人の意見をもっと取り入れていきたいと思っています。

適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて課題や活動内容を設定して支援しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・特に子どもの人数に合わせて内容を考えている。 ・なるべく利用者さんが全員色々な体験をできるようにしていきたい。 ・長く時間の取れる夏休みや冬休みなどは学校の宿題をしたり、お出かけしたりしている。 ・時間やメンバーなどによって活動内容を設定。 	今後も利用日や利用時間、利用人数に応じて活動種類や内容、使用する道具などを換え、幅広い活動ができるよう取り組んでいきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	80%	20%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・必ずしも利用者さん全員が個別活動と集団活動の両方を取り入れているとは限らない。(個別活動に重点を置いている人が多い) ・絵本読み聞かせや合奏などは集団で行い、機能面で製作が難しい場合やリハビリは個別に行うなどしている。 	利用時間の見直しや活動の変更などの工夫を行い、個別活動と集団活動、両方への参加ができるようにしていきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	40%	60%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・何をするのか不明な時もあるので、事前に内容を確認するようにしたい。 ・今後は職員間で話し合いをするようにしたい。 ・イベント事(お出かけや製作など)がある時は打ち合わせているが、毎日ではない。 ・朝礼にて行っている。 	朝礼での内容の確認を徹底するとともに、全員が一通りの支援内容を把握するように努めていきます。
適切な支援の提供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	20%	80%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・その日に行うことが難しいことが多いので、翌日にはできるようにしていきたい。 ・終礼を取り入れるようにしても良いかと思う。(時間があれば) ・気付いた点や利用者さんの反応などは振り返るが、毎日ではない。 ・その日のうちに打ち合わせをすることが時間的に難しい時は翌日の朝礼にて申し送りをしている。 	今後も当日に打ち合わせや申し送りを行い、難しい場合には翌日の朝礼で必ず申し送りを行うようにします。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	40%	60%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・記入漏れがあることが多く、声を掛け合いながら行う必要がある。 ・細かなところもきちんと記録をつけていきたい。 ・記録は取っているが、時々記載漏れがある。 ・活動の様子や体調などの記録を毎回取っている。 	お互いに声掛けやチェックを行うことで、記入漏れを減らし、モニタリング時には記録を見返して振り返りを行います。
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月忘れないようにしたい。 ・毎月1回行っている。 	今後も毎月モニタリングを行い、計画の再確認や、現状の認識や課題の見直しを徹底していきます。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	19	子どもの状態に基づいて作成された個別支援計画に沿って様々な活動を組み合わせて支援を行っているか	100%	0%	0%		今後も利用者の変化や成長にしっかりと向き合い、活動の工夫を行って支援していきます。
	20	学校との情報共有(年間行事・行事予定等の連絡、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	80%	20%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・予定表を受け取って送迎の時間や休校日の有無を確認し、1ヶ月の予定表に記入している。 ・変更などがあればメモをし、忘れないように他の職員にも伝えるようにしている。 ・OZから学校にはFAXを送っているが、利用者さんが欠席の時など学校からOZには連絡はない。 	特別支援学校へ毎朝、送迎利用のFAXを送信しているため、チェックを徹底し、今後も確実に送信していきます。
	21	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	40%	40%	20%	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との連携を把握できていないので、もっと自分自身が知っていかなければと思います。 ・相談支援員との連携はあるが、病院や訪問看護などとの密な連携までは取れていないと感じる。 	ご自宅の様子を知るために訪問看護や訪問リハの見学を積極的に行っています。また、今後にも必要な場合には見学等を行っていきます。

関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	80%	20%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの情報によることが多いため、主治医と会う必要性のある子どもの場合はコンタクトを取っていききたい。 ・緊急時の連絡先はまとめている。 ・保護者を通して主治医の考えを聞き、協力医療機関等と緊急時の対応など必要な場合事前に連絡を取り合っている。 	特に緊急時の搬送先が主治医であった場合には、事前に主治医の先生と直接会う機会を作り、密に連携できるよう心がけていきます。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	20%	80%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・該当する利用者さんがまだいない。 ・前例なし。 	今後、移行する利用者さんがいた場合にはしっかりと情報提供ができるよう、体制を整えていきます。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	40%	40%	20%	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ回数は少ないが、機会があれば参加していきたい。 ・リハビリの様子の見学や医療的ケアの助言を受けたりしている。 	療育センターとはリハビリの見学で何度か助言を受けているが、その他の専門機関とはあまり連携が取れていないので、今後連絡を取り合い、連携を深めていきます。
	25	放課後児童クラブや児童館との交流や障がいの有無に関わらず、様々な方達と活動する機会があるか	0%	20%	80%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後増やしていければと思います。 ・現在は他施設との交流までは至っていない。 ・なし。 	活動を共にすることはまだないが、公共の場で集まり等の情報があれば、積極的に参加していきたいと思っています。
	26	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0%	40%	60%	<ul style="list-style-type: none"> ・なし、今後参加していく。 	今後必要に応じて参加するようにします。
	関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者とその日の様子を伝えるようにはしています。 ・送迎時や連絡ノート、電話や面談などで伝えて合っている。
28		保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	20%	40%	40%	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強不足ですみません。 ・なし、今後行っていきます。 	家庭での状況をもっと把握し、ペアレントトレーニングへとつなげていきたいと思っています。
29		運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・見学、体験時、契約時に行っている。 	今後も利用者、保護者の立場に立って分かりやすく丁寧に説明できるよう努めます。
保護者への説明責任等	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・分からない場合は調べたり、情報を得てから返答できるようにしている。 ・自分自身がかもって勉強し、きちんと伝えられるようにしたい。 ・子育ての悩みや兄弟児の悩み、ご家族の体調などの相談に応じ、支援を行っている。 	現在は相談の都度、助言や支援を行っているが、今後成長の様子や環境の変化に合わせて、事前に面談を行ったり、相談しやすい関係づくりを行っていきます。
	31	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後保護者同士の交流もできる場を作っていければと思います。 ・親子参加のイベントの日を設けているが、保護者同士の連携の支援までは至っているのかは今後の課題。 ・親子参加のイベントで親同士の顔合わせはあるものの、子ども中心となるため、連携を支援しているとまでは言えない。 	イベント後のお茶会など保護者の方が集まりやすい場を設けて保護者同士の連携を支援していきます。
保護	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内でできることはすぐに会社の上司に相談しながら行っている。 	今後も苦情があった際には、スタッフ間で情報を共有し、改善への取り組み等を行い、再発防止の話し合いを行っていきます。
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	20%	80%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイスブックを定期的に挙げるようにしている。 ・OZだよりを発行しているが、定期的ではない。(数ヶ月分をまとめて配った) ・7月よりOZだより(公報)が滞っていたが、2月よりは定期的に発行。 	Facebook以外のSNSも利用して情報発信ができるよう企画中です。

三者への説明責任等	34	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・個人名が記載している書類(メモも含む)は持ち出さないようにしている。 ・写真に名前が写らないように承認をきちんと取っている。 	書類や写真の管理等で個人の特ができないようにするなど注意しています。また、保護者には意向確認書で写真の使用等について詳しく確認しています。
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	80%	20%	0%		写真カードを使用しているが、今後は他の方法も検討して用意していきます。
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	0%	100%	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の課題だと思います。 ・現在は地域住民との関わりまでは持てていない。 ・地域住民の招待は感染症のリスクや利用者の保護者の許可が得られない等の理由により行っていない。 	事業所の行事に地域住民を招待することは感染症のリスクもあるため行っていないが、今後も地域の祭りや催し物には希望する利用者と参加していきます。
非常時等の対応	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	80%	20%	0%		防犯マニュアルについては様々な意見を集約して内容を精査し、意味のある訓練へとつなげていきたいと思っています。
非常時等の対応	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・月に1回行っている。 ・毎月避難訓練を行っている。 ・毎月1回は開催。 	今後も毎月の避難訓練を続けていきたいと思っています。また、来年度は消防署に依頼し、救命救急の訓練を行う予定です。
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月職員会議で話している。 ・毎月の職員会議において研修を実施している。 	今後も毎月の職員会議で研修の場を設け、虐待につながる言動に注意したり、スタッフ間でお互いに言い合える関係づくりを行っていきます。
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・チェック表などを作成し、最小限で行なっている。 	今後もやむを得ない事由が発生した場合には、保護者に説明したうえで同意を得て、個別支援計画に記載していきます。また、身体拘束をやむを得ず行った際にはチェック表を用いて記録を行います。
	41	食物アレルギーのある子どもについて、活動内容の設定や食事提供等に注意しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・最初の個人情報には記入しているが、年1回など改めて記入してもらっても良いのかも考えました。 ・明らかな食物アレルギーは現在なし。指示書はいただいている。 	契約時に詳細な情報をいただいて注意しているが、今後は新たにアレルギー反応が出ていないかを定期的に確認していきます。
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%		今後は朝礼や会議で共有するだけでなく、書類を回覧し、閲覧時にチェックをすることで、必ず全員が共有するようにしていきます。